

令和 7 年度

野田健康福祉センター（野田保健所）

運営協議会資料

総務企画課

	ページ
1 庶務業務・・・・・・・・・・	1
2 医療機関立入検査・・・・・・・・	1
3 薬事監視・・・・・・・・・・	1
4 毒物劇物監視・・・・・・・・・・	2
5 地域保健医療計画推進事業・・	2
6 統計調査等事業・・・・・・・・・・	2
7 健康福祉センター運営協議会等 の開催・・・・・・・・・・	3
8 学生等の保健所実習・・・・・・・・	3
9 広告啓発事業・・・・・・・・・・	3
10 地域防災対策・・・・・・・・・・	4
11 健康危機事業・・・・・・・・・・	4

地域保健福祉課

	ページ
1 保健師関係指導事業・・・・・・・・	5
2 母子保健事業・・・・・・・・・・	6
3 成人・老人保健事業・・・・・・・・	7
4 一人ひとりに応じた健康支援事業	7
5 総合的な自殺対策推進事業・・	7
6 地域・職域連携推進事業・・	7
7 栄養改善事業・・・・・・・・・・	8
8 歯科保健事業・・・・・・・・・・	10
9 精神保健福祉事業・・・・・・・・	10
10 肝炎治療特別促進事業・・	11
11 難病対策事業・・・・・・・・・・	11
12 難病相談事業・・・・・・・・・・	12
13 受動喫煙対策・・・・・・・・・・	12
14 民生委員・児童委員・・・・・・・・	12
15 児童福祉・・・・・・・・・・	13
16 ひとり親家庭等福祉・・・・・・・・	13
17 高齢者福祉・・・・・・・・・・	13
18 障害者福祉・・・・・・・・・・	13
19 配偶者暴力相談支援事業・・	14
20 戦傷病者の援護・・・・・・・・・・	14
21 中核地域生活支援センター事業・	14
22 生活保護法・・・・・・・・・・	14

健康生活支援課

	ページ
1 結核予防事業・・・・・・・・・・	15
2 感染症予防事業・・・・・・・・・・	16
3 感染症予防対策事業・・・・・・・・	17
4 結核・感染症発生動向調査事業・	17
5 エイズ対策事業・・・・・・・・・・	17
6 原爆被爆者対策事業・・・・・・・・	18
7 石綿による健康被害の 救済給付制度・・・・・・・・・・	18
8 食品衛生事業・・・・・・・・・・	19
9 動物取扱業・・・・・・・・・・	20
10 狂犬病予防事業及び 動物愛護管理事業・・・・・・・・	21
11 環境衛生事業・・・・・・・・・・	22

令和7年度事務事業の進ちょく状況

総務企画課

令和7年9月30日現在

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進ちょく状況）				
1 庶務業務	(1)収入・支出予算を適正に執行する。 (2)公有財産を適正に管理する。 (3)契約事務を適正に執行する。 (4)職員の人事、給与、旅費、福利厚生 of 管理を行う。	(1)予算の執行状況（一般会計） ア 収入 調定額 2,321,918円 収入済額 2,321,918円 収入未済額 0円 不納欠損額 0円 イ 支出 予算額 33,798,248円 支出負担行為額 14,433,581円 執行率 42.71% (2)公有財産:変更なし。 (3)契約事務:概ね適正に執行している。 (4)職員数 センター長兼保健所長 1名 副センター長兼保健所次長 2名 総務企画課 6名 地域保健福祉課 10名 健康生活支援課 9名 本務職員計 28名 兼務職員計 23名 合計 51名				
2 医療機関 立入検査	医療機関への立入検査等を行う。 (1)病院への立入検査 9月～12月 8件(病院8件) (2)新規開設した診療所の検査 (3)医療に関する相談・苦情対応	医療機関への立入検査等を行った。 (1)病院8件に立入検査の様式を送付した。 病院2件に立入検査を実施した。 (2)新規開設した歯科診療所1件の検査を実施した。 (3)医療に関する相談・苦情7件について、助言、事実確認等の対応を行った。				
3 薬事監視	薬局及び医薬品販売業者等への立入検査を行う。 (薬局・医薬品販売業合わせて80件)	薬局・店舗販売業・卸売販売業等を対象に、立入検査を381件(薬局38件・医療機器販売業123件等)実施した。違反件数は36件あり、指導した。				

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進ちょく状況）
4 毒物劇物監視	毒物劇物営業者への立入検査を行う。 (60件)	毒物劇物販売業等を対象に立入検査を30件実施した。違反件数は4件あり、指導した。
5 地域保健医療計画推進事業	地域の保健医療体制について検討することを目的とし、「地域保健医療連携・地域医療構想調整会議」を設置し、会議を開催する。(年2回及び小委員会を開催予定(時期未定)) ※事務局は松戸健康福祉センター	令和7年度第1回東葛北部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議を令和7年7月25日に開催した。(Web開催) ※事務局は松戸健康福祉センター
6 統計調査等事業	健康福祉に関する以下の統計調査を行う。 (1)人口動態調査 野田市分の出生・死亡・死産・婚姻・離婚の5事象の統計(毎月) (2)衛生行政報告例 不妊手術、人工妊娠中絶手術の状況等についての報告(5月報告) (3)地域保健・健康増進事業報告 令和6年度における保健所及び野田市の公衆衛生活動状況の統計(5月報告) (4)国民生活基礎調査 令和7年度は2地区 (5)医療施設動態調査 管内の病院・診療所の施設・機能についての報告 (6)病院報告 管内の病院の種別・病床数・患者の利用状況等についての報告	健康福祉に関する以下の統計調査を行った。 (1)人口動態調査 野田市から報告される数値を確認し、オンライン及び紙により県を経由して厚労省に報告した。(毎月) (2)衛生行政報告例 母体保護指定医が作成した報告書について、電子ファイルにより県を経由して厚労省に報告した。(5月) (3)地域保健・健康増進事業報告 令和6年度における保健所及び野田市の公衆衛生活動状況について、電子ファイルにより県を経由して厚労省に報告した。(6月) (4)国民生活基礎調査 調査員を任命し、調査を実施した。(調査員による回収、オンライン及び郵送で回答) ・出生動向基本調査(後続調査)1地区 調査員を任命し、調査を実施した。(オンライン及び郵送で回答) (5)医療施設動態調査 保健所が報告書を作成し、県を経由して厚労省に報告した。(毎月) (6)病院報告 病院からの報告書を審査し、県を経由して厚労省に報告した。(毎月)

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進ちょく状況）
7 健康福祉センター運営協議会等の開催	野田健康福祉センター運営協議会を開催し、センターの運営に関する事項について審議する。 委員構成：市、医療関係団体、福祉関係団体、学識経験者、その他関係機関及び団体の代表者 審議予定事項 センターの事業について ほか	野田健康福祉センター運営協議会を令和7年11月12日(水)に開催予定 健康福祉センター管内の地域健康保健及び健康福祉センターの運営に関する事項について審議する。 委員の任期満了に伴い9月1日付けで委員委嘱を行った。(1名は10月予定)
8 学生等の保健所実習	看護職員の確保と資質向上を図るため、看護学部等の学生実習を実施する。 合同講義 4月15日(火)3機関20名 9月16日(火)2機関19名 ア 聖徳大学(看護)(5名2日間) イ 和洋女子大学(看護)(5名2日間) ウ 順天堂大学(看護)(18名6日間) エ 東邦大学(看護)(10名4日間) オ 獨協医科大学(医)(2名4日間)	合同講義を4月15日(前期)と9月16日(後期)に行った。(Web開催) また、聖徳大学、和洋女子大学及び獨協医科大学について、個別の実習を実施した。 残りの大学も順次に実施予定である。
9 広報啓発事業	野田健康福祉センターの業務・保健衛生に係る情報について広報・啓発する。 (1)野田保健所(健康福祉センター)ホームページへ情報を掲載する。 (2)令和6年度事業年報を発行する。 (令和7年10月予定) (3)「市報のだ」へ業務に関する周知事項を掲載する。	野田健康福祉センターの業務・保健衛生に係る情報について広報・啓発した。 (1)野田保健所(健康福祉センター)ホームページへ情報を掲載した。(随時更新) (2)令和6年度事業年報を発行し、ホームページへ掲載予定である。 (発行・ホームページ掲載10月) (3)「市報のだ」へ業務に関する周知事項を掲載した。

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進ちょく状況）
10 地域防災対策	災害時における情報の収集・提供・医療救護活動支援、保健活動等を実施する地域拠点としての機能強化を図る。 (1)災害時実働マニュアルの整備 ・超急性期編の改訂 (人事異動によるもの等、随時改訂を行う。) (2)防災行政無線に関する非常通信実施体制の総点検の実施(設備点検、通信訓練) (3)医療救護支援のための医薬品・医療器材の備蓄及び更新 (4)訓練の実施 - ア 情報伝達訓練 (4月・8月) - イ 災害時実働訓練 全職員を対象に実施 (5)野田市で行う訓練等への参加 - ア 野田市水防演習 (センター長出席予定) - イ 野田市総合防災訓練 発災対応型訓練	以下のとおり実施し、センターの災害時における医療救護活動支援、保健活動等の実施のための機能を強化した。 (1)災害時実働マニュアルの整備 ・超急性期編の改訂 令和7年5月の災害時実働訓練の実施を踏まえマニュアルの改訂を行った。 (2)防災行政無線に関する非常通信実施体制の総点検の実施 (設備点検、通信訓練を隔月で交互に実施) (3)医療救護支援のための医薬品・医療器材の備蓄及び更新(随時) (4)訓練等の実施 - ア 情報伝達訓練(4月・8月) 電話・ビジネスチャットツールを併用した訓練を実施 - イ 災害時実働訓練(5月) (5)野田市で行う訓練等への参加 - ア 野田市水防演習 (日程が合わなかったため不参加) - イ 野田市総合防災訓練 (日程が合わなかったため不参加)
11 健康危機事業	千葉県健康危機管理基本方針を踏まえ、健康福祉センター(保健所)を中心とし、関係機関等との連携の強化、地域の健康危機管理体制の充実強化を図るため、会議や研修会などの活動を行う。	健康危機管理に関する保健所の活動として会議・研修などを実施する。 (健康危機に関する事業は、各課で内容を企画して実施しているため、それぞれのページに記載する。)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進ちょく状況)
1 保健師関係指導事業	(1)保健所保健師活動 家庭訪問等個別指導 医療費助成の申請時等に面接実施 (2)保健師関係研修会 ア 管内保健師業務連絡研究会を開催する。 ①4月30日 各機関の事業計画・新規事業等について 年間計画について 野田市災害対策基本情報について ②8月4日 保健師記録について イ 所内保健師研究会を開催する。 (3回程度) ウ 保健所保健師ブロック研修会に参加する。 ※市川保健所が開催 (東葛ブロック保健所で輪番) エ 看護管理者研修会を開催する。 病院の災害時に備えた体制整備	(1)保健所保健師活動 訪問指導:54件 (感染症3、結核23、難病23、長期療養児4、その他1) 訪問以外 面接:124件 (感染症22、結核12、難病29、長期療養児57、精神4) 電話:444件 (感染症302、結核59、難病49、長期療養児24、その他10) (2)保健師関係研修会 ア 管内保健師業務連絡研究会 ①4月30日開催 ・職員紹介 ・本研究会の年間計画 ・今年度の事業紹介 ・野田市災害対策基本情報について ②8月4日開催 講演:「保健師記録について」 講師:千葉県保健医療大学 健康科学部看護学科 准教授 細谷 紀子 氏 イ 所内保健師研究会 第1回 4月22日開催 第2回 10月6日開催予定 第3回 令和8年2～3月頃開催予定 ウ 保健所保健師ブロック研修会 市川保健所が担当(輪番制) 令和8年1月20日開催予定 講演:(仮)「ウェルビーイングを保健師活動に活かす方法 ～職員が輝くセルフマネジメント～」 講師:武蔵野大学 ウェルビーイング学部ウェルビーイング学科 学科長 教授 秋山 美紀 氏 エ 看護管理者研修会 看護管理者会長等と調整の上、開催する。

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進ちょく状況)
2 母子保健事業	(1) 母子保健推進協議会を開催する。 (2) 母子保健従事者研修会を開催する。 母子保健推進協議会と同日開催予定 (3)小児慢性特定疾病医療費助成の申請事務を行う。 ※対象疾病が801疾病に拡大(令和7年4月1日) (4)小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 ア 相談指導 ・ 小慢児童等、家族、その他関係者からの相談への対応 ・ 訪問相談員の派遣 イ 研修会 対象:小児慢性特定疾病患者、家族及び関わりのある市保健師・訪問看護ステーション看護師・相談支援専門員・特別支援担当教諭・市障がい者福祉課職員等 講演:「子どもの腎疾患について」 (5)思春期保健相談事業 ・ 思春期講演会	(1)母子保健推進協議会 12月開催予定 (2)母子保健従事者研修会 12月開催予定 (3)小児慢性特定疾病医療費助成の申請事務を行った。 (受給者133名、新規13件、県外転入2件、更新110件、再交付1件、変更17件、消滅届3件) (4)小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 ア 相談指導 小児慢性特定疾病医療費助成の手続きや、訪問看護ステーションからの訪問記録から相談を実施した。 (訪問 4回、面接 57回、電話 24回) イ 研修会 7月30日開催 講演:「こどもの腎臓病を知ろう～日常生活の工夫～」 講師:千葉県こども病院 腎臓科部長 医師 久野 正貴 氏 (5)思春期保健相談事業 検討中

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進ちょく状況)
2 母子保健事業	(6)人工妊娠中絶実施報告票・不妊手術実施報告票を毎月集計し、県に報告する。	(6)人工妊娠中絶実施報告票・不妊手術実施報告票を毎月受理し、年報を衛生行政報告に報告する。 (人工妊娠中絶 29件(内投薬件数 4件)・不妊手術 0件)
3 成人・老人保健事業	がん検診推進員育成講習会の実施 対象:市町村の推進員等 ※今年度野田保健所が担当 (野田保健所と松戸保健所とで輪番)	がん検診推進員育成講習会の実施 対象:野田保健所・松戸保健所管内の市町村の推進員等 ※野田保健所が開催予定 令和8年1月15日(木) 講演:消化器がんについて(仮) 講師:公益財団法人 ちば県民保健予防財団 診療部 消化器担当部長 山口 和也 氏
4 一人ひとりに応じた健康支援事業	健康相談事業として住民からの電話・来所相談に応じる。	一人ひとりに応じた健康支援事業 健康相談として住民からの電話相談に応じた。 (6件 内訳:メンタルヘルス2名、更年期1名、その他の疾患3名)
5 総合的な自殺対策推進事業	広報媒体等を活用した相談窓口等の周知	自殺予防週間にあわせ、所内に広報用ポスターを掲示し、冊子やパンフレットを配布した。
6 地域・職域連携推進事業	地域・職域連携推進事業 (1)野田健康づくり協議会 協議会 時期:6月 (2)野田健康づくり協議会 作業部会 時期:①5月 ②11月 (3)連携事業を実施 ア 情報発信	地域・職域連携推進事業 (1)野田健康づくり協議会 協議会 令和7年6月25日開催 内容:令和6年度実績報告・今年度の方針 (2)野田健康づくり協議会 作業部会 第1回 令和7年5月20日開催 内容:令和6年度実績報告・今年度の方針案の検討 第2回 令和7年11月頃開催予定 内容:事業所訪問実施検討、啓発物・メンタルヘルス講演会検討等 (3)連携事業を実施 ア 情報発信:いきいき新聞をホームページ掲載 ポスター等作成

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進ちょく状況)
6 地域・職域 連携推進事業	イ 健康講演会 (柏労働基準協会野田支部との共催) 9月開催 ウ 健康セミナー 対象:管内の在勤者及び在住者 テーマ:食生活・栄養に関するテーマ エ 中小事業所向け啓発	イ 令和7年9月17日開催 共催機関:柏労働基準協会野田支部 開催場所:野田地域職業訓練センター ・講演:「目指せ産業アスリート!業務を効率化させる日常の身体活動」 講師:東京理科大学 教養教育研究院 野田キャンパス教養部 教授 柳田 信也 氏 ・講演:「メンタルヘルス関連」 講師:柏労働基準監督署 安全衛生課長 中山 昂 氏 ウ 令和7年11月～令和8年2月下旬YouTube配信(予定) 対象:野田保健所管内の在勤者及び在住者 テーマ:(仮)「健康で輝き続けるための食生活のワンポイント」 ※地域における健康づくり推進事業と合同開催 エ 中小事業所へ訪問を実施 管内中小事業所へ訪問実施予定 訪問先事業所へ健康づくりに関する情報提供等を実施予定
7 栄養改善事業	(1)健康増進(栄養・運動等)指導事業 ア 病態別個別指導 イ 病態別栄養教室 対象:難病患者、家族 内容:講演会、相談会 ※難病相談事業と合同開催 ウ 地域における健康づくり推進事業 対象:食関係者、健康づくり関係者 時期:9月 方法:研修会 内容:望ましい生活習慣の周知により食環境整備を図る。 ※地域・職域連携推進事業と合同開催 エ 特別用途食品・食品に関する表示相談・指導 健康増進法や食品表示法に基づく食品表示相談及び指導を随時実施する。 オ 国民健康・栄養調査 地区指定があった場合に実施する。 時期:11月	(1)健康増進(栄養・運動等)指導事業 ア 病態別個別指導 0件 イ 病態別栄養教室 令和7年11月17日(月)開催予定 対象:管内パーキンソン病患者及び家族 内容:パーキンソン病の非運動症状、食事について ※難病相談事業と合同開催 ウ 地域における健康づくり推進事業 対象:野田保健所管内の在勤者及び在住者 時期:令和7年11月～令和8年2月下旬 方法:YouTube配信 内容:「健康で輝き続けるための食生活のワンポイント」(仮) ※地域・職域連携推進事業と合同開催 エ 特別用途食品・食品に関する表示相談・指導 相談: 6件 指導: 0件 オ 国民健康・栄養調査 地区指定なし

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進ちょく状況)
7 栄養改善事業	(2)給食施設指導 特定給食施設等に対し、適切な栄養管理が実施されるよう助言・指導を実施する。 給食運営現況報告(5月実施) 栄養管理状況報告(11月実施) ア 給食施設従事者等研修会 ①給食施設管理者・従事者研修会 対象:管理者、従事者等 時期:6月～8月 方法:YouTube配信 内容:給食施設における衛生・栄養管理 ②給食施設栄養士研修会 対象:管理者、(管理)栄養士等 時期:令和7年10月以降 方法:オンライン 内容:栄養管理に関する内容 イ 特定給食施設等への個別巡回指導 対象施設数:82施設うち、33施設 (医療機関立入を含む。) (3)健康ちば協力店推進事業 ア 新規登録の受付 イ 事業の普及啓発 啓発物の配布 (4)栄養関係団体等への育成・支援 ア 野田市食生活改善推進委員会 (※依頼あった場合) イ 千葉県調理師会野田支部 千葉県調理師講習会への助言等(※依頼あった場合) ※(社)千葉県調理師会委託事業	(2)給食施設指導 給食運営現況報告(5月実施): 82施設 栄養管理状況報告(11月予定): 82施設予定 ア 給食施設従事者等研修会 ①給食施設管理者・従事者研修会 申込数:59件(144名)、視聴回数:177回 対象:給食施設(管理者、従事者等)82施設 時期:令和7年7月3日～8月29日 方法:YouTube配信 内容:説明①「給食施設における衛生管理について」 ②「給食施設における栄養管理について」 ②給食施設栄養士研修会 対象:給食施設(従事者等)82施設 時期:令和7年12月～1月中旬(予定) 方法:YouTube配信 内容:食物アレルギーについて イ 特定給食施設等への個別巡回指導 実施施設数:26施設(医療機関立入を含む。) (3)健康ちば協力店推進事業 ア 新規登録 0件 全登録店舗数 1件 イ 事業の普及啓発 講習会で啓発物の配布 215部 (4)栄養関係団体等への育成・支援 ア 野田市食生活改善推進委員会 実績なし イ 千葉県調理師会野田支部 実績なし

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進ちょく状況)
7 栄養改善事業	(5)調理師試験・調理師免許関係 ア 調理師試験願書受付 イ 調理師免許申請事務 (6)管内栄養業務連絡会 対象:行政栄養士等 時期:6月 方法:会議(対面) 内容:情報交換等 (7)学生保健所実習指導	(5)調理師試験・調理師免許関係 ア 調理師試験願書受付 日程:5月19日～5月23日(消印有効) 郵送受付:10件 イ 調理師免許申請事務 新規 2件、書換 0件、再交付 4件 (6)管内栄養業務連絡会 3機関 5名出席 時期:6月12日実施 方法(場所):野田市保健センター会議室 内容:情報交換(令和7年度事業計画について 等) (7)学生保健所実習指導 該当なし
8 歯科保健事業	普及啓発 歯科保健に関する普及啓発を行う。	普及啓発 所内で歯科保健に関するポスター掲示やリーフレット配架を行った。
9 精神保健福祉事業	(1)精神保健福祉法に基づく法定事業 ア 申請、通報、届出等による処理を行う。 イ 管内病院からの医療保護入院者の入院届等の進達処理を行う。 ウ 精神科病院実地指導(管内3病院)	(1)精神保健福祉法に基づく法定事業 ア 申請、通報、届出等による処理を行った。 13件(内訳:措置入院4件、措置入院不要 2件、診察不要 7件) イ 管内病院からの医療保護入院者の入院届等の進達処理を行った。 措置入院定期病状報告書 0件、 入院届 175件、退院届 178件、入院更新届 354件 ウ 精神科病院実地指導(管内3病院) 管内病院(江戸川病院、岡田病院、木野崎病院)に実施予定

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進ちょく状況)
9 精神保健福祉事業	(2)精神保健福祉相談 ア 精神科嘱託医師による相談日を開設する。 (月2回:第2金曜日、第4金曜日) イ 精神保健福祉相談員による相談を行う。 ※措置患者支援、訪問、面接、関係機関調整、ケースカンファレンスを行う。 (3)地域精神保健福祉関係事業 ア 千葉県精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業(業務受託事業所である江戸川病院に対する助言及び運営支援) イ 措置入院患者の退院後支援の実施	(2)精神保健福祉相談 ア 精神科嘱託医師による相談(月2回:第2金曜日、第4金曜日) 相談件数: 実4件 (延4件) イ 精神保健福祉相談員による相談 来所34件、電話541件、電子・メール 1件、訪問相談43件 等 随時対応 (3)地域精神保健福祉関係事業 ア 千葉県精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 ・代表者会議及び実務者会議等の出席及び運営に関する助言 実務者会議への出席: ①4月23日 ②6月25日 ③8月27日 イ 精神障害者の退院後支援マニュアルに基づく支援の対象者は0名であった。 (通常支援5名、調整中2名)
10 肝炎治療特別促進事業	医療費助成事業 医療費助成事務及び療養費支払を行う。	医療費助成事業 医療費助成事務及び療養費支払を行った。 申請受付 44件(新規12、更新32) 療養費支払 0件 0円
11 難病対策事業	特定医療費(指定難病)医療費助成等の申請事務を行う。 (1)特定疾患:更新申請期間 7月から9月 (2)指定難病(348疾病):新規 通年 更新申請期間7月から12月 (3)特定疾患・指定難病療養費支払 (4)先天性血液凝固因子障害等認定	特定医療費(指定難病)医療費助成等の申請事務を行った。 (1)特定疾患申請数:新規申請 0名、更新申請 0名 (2)指定難病申請数:新規申請 143名、更新申請 1,216名 (3)特定疾患・指定難病療養費支払:48件 4,366,742円 (4)先天性血液凝固因子障害等認定数:10名

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進ちょく状況)
12 難病相談事業	(1) 訪問相談員事業 ア 訪問相談員派遣:29回 イ 訪問相談員育成:2回 (2) 医療相談事業:1回 (3) 在宅療養支援計画策定・評価会議:2回 (4) 訪問指導事業	(1) 訪問相談員事業 ア 訪問相談員派遣:訪問相談員4名、対象患者16人、派遣回数7回 イ 訪問相談員育成 ①5月30日実施 8名参加(訪問相談員、保健所職員) 重度障害者の在宅介護を家族としての役割から支援者へ望むこと (講演会、意見交換) ②3月開催予定 (2) 医療相談事業 令和7年11月17日開催予定 講演:【パーキンソン病の非運動症状とその対処法について】 ※病態別栄養教室と合同開催 (3) 在宅療養支援計画策定・評価会議 ア 5月30日開催 イ 3月開催予定 (4) 訪問指導事業:15回(保健師による訪問)
13 受動喫煙対策	(1) 改正健康増進法に係る相談及び通報の対応 (2) 受動喫煙対策に関する普及啓発の実施	(1) 改正健康増進法に係る相談及び通報の対応 ・通報対応 0件、問合せ対応 4件 (2) 受動喫煙対策に関する普及啓発の実施 ・所内ポスター掲示 通年 ・啓発物を配布 5月ポケットティッシュ 200個 9月ウェットティッシュ 500個
14 民生委員・児童委員	民生委員・児童委員の委嘱・解嘱事務及び活動費、交付金事務に関する業務 (1) 委員の委嘱・解嘱事務及び活動費、交付金事務に関する業務を行う。 (2) 民生委員・児童委員活動費の支給を行う。(年1回) (3) 民生委員・児童委員協議会及び推薦会交付金の支給を行う。(年1回)	民生委員・児童委員の委嘱・解嘱事務及び活動費、交付金事務に関する業務 (1) 定数 206名 民生委員・児童委員 190名 主任児童委員 16名 現員 202名 民生委員・児童委員 186名 主任児童委員 16名 (委嘱期間 令和4年12月1日から令和7年11月30日) (2) 民生委員・児童委員活動費を12月に支給予定 (3) 民生委員・児童委員協議会及び推薦会交付金支給(令和8年3月予定)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進ちょく状況)
15 児童福祉	(1)特別児童扶養手当の認定及び支給業務 ※昨年度同様、審査結果の確認を継続し、必要に応じて再審査を要請する。 (2)特別児童扶養手当事務監査 2年に1回実施 (3)児童手当事務指導監査 2年に1回実施	(1)特別児童扶養手当の認定及び支給業務 認定件数 新規・移管 24件 (9月末時点) 受給資格者数 237件 (9月末時点) 支給停止者数 31件 (9月末時点) (2)特別児童扶養手当事務監査 令和6年12月実施(令和7年度は予定なし) (3)児童手当事務指導監査 令和7年2月実施 (令和7年度は予定なし)
16 ひとり親家庭等福祉	母子・父子・寡婦福祉資金の貸付業務 (1)母子・父子福祉資金貸付審査を行う。 (2)違約金の徴収を行う。 (3)違約金の不徴収審査を行う。	母子・父子・寡婦福祉資金の貸付業務 (1)貸付審査 4件 1,309,700円 (2)違約金の徴収 0件 0円 (3)違約金の不徴収審査 0件 違約金の収入未済状況 10名 135件 1,785,700円
17 高齢者福祉	(1)満百歳者に対する祝品等贈呈事業 (2)老人福祉施設入所法外援護給付金支給事業 1か月4,700円 年3回支給する。	(1)満百歳者に対する祝品等贈呈事業 対象者54名、表彰状、記念品贈呈 (2)老人福祉施設入所法外援護給付金支給事業 支給実人員3人 延人員12人、年に3回支給(8月・12月・4月)
18 障害者福祉	(1)在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業 野田市が行う手当の給付に対して補助金の交付を行う。 (2)重度障害児・者日常生活用具取付費補助事業 野田市が行う日常生活用具の取付に必要な経費の補助金の交付を行う。	(1)在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業 野田市が行う手当の給付に対して補助金の交付を行う。 ア 在宅重度知的障害者 148名 イ ねたきり身体障害者 0名 (2)重度障害児・者日常生活用具取付費補助事業 野田市が行う日常生活用具の取付に必要な経費の補助金の交付を行う。0件

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進ちょく状況)
18 障害者福祉	(3) 障害者差別相談事業 障害のある人への差別に関する相談や啓発活動を行う。	(3)障害者差別相談事業 障害のある人への差別に関する相談や啓発活動を行った。 相談件数 差別相談 0件(延数0件) その他7件(延数10件) 障害者条例周知活動 50件
19 配偶者暴力相談支援事業	配偶者暴力相談支援事業 DV相談・支援を行う。	配偶者暴力相談支援事業 DV相談・支援を行った。 (1) 電話相談 4名 (2) 来所相談 2名 延 2回
20 戦傷病者の援護	戦没者遺族・戦傷病者等の援護事業 (1)野田市戦没者追悼式参列予定 (2)手帳保持者からの申請により補装具の給付等を行う。	戦没者遺族・戦傷病者等の援護事業 (1)野田市戦没者追悼式(令和7年11月7日)参列予定 供花贈呈予定 (2)手帳保持者からの補装具の給付等の申請なし。
21 中核地域生活支援センター事業	中核地域生活支援センター事業 (1)中核地域生活支援センターのだネット運営委員会への出席及び会議運営支援 (2)野田圏域中核地域生活支援センターのだネット連絡調整会議への出席及び会議運営支援	中核地域生活支援センター事業 (1)令和7年度 中核地域生活支援センターのだネット 運営委員会 令和7年6月10日(13機関 15名参加)に委員として出席 (2)野田圏域中核地域生活支援センターのだネット連絡調整会議 令和8年2月開催予定
22 生活保護法	生活保護法による被保護児童・生徒の修学旅行支度費支給事業 修学旅行に参加するための費用として支度費の支給を行う。	生活保護法による被保護児童・生徒の修学旅行支度費支給事業 小学生 0名 0円 中学生 0名 0円 計 0円

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
1 結核予防事業	(1)健康診断 家族、接触者及び管理健診の実施…1回/月 (原則) (2)公費負担申請及び措置への対応 ア 感染症法第19条及び20条 (入院患者の医療) イ 感染症法第37条の2(結核患者の医療)	(1)健康診断 ア 定期健康診断の実施状況:実施中 イ 家族、接触者及び管理健診の実施 ①保健所実施健診数:0人 ②結核患者発見数:1人(うち潜在性結核感染症 1人) ③事業所等集団健診(再掲) ・対象集団数:4施設 ・対象延人数:63人(保健所実施 0人) ・結核患者発見数:1人(うち潜在性結核感染症 1人) (2)公費負担申請及び措置状況 ア 感染症法第19条及び20条(入院患者の医療) ①新規申請件数:3件 ②延長申請件数:3件 イ 感染症法第37条の2(結核患者の医療) ①新規申請件数:6件 ②延長申請件数:4件

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進ちょく状況）
2 感染症予防事業	(1)感染症の予防・防疫 1～5類感染症発生届出への対応 ※発生した場合、まん延防止対策指導、感染源検索等を関係機関と連携し、対応していく。 (2)各種訓練の実施 ア 防護服着脱等訓練 イ 患者搬送車養生訓練 ウ 新型インフルエンザ発生対応訓練 (3)感染症予防のための啓発 ア 関係機関への啓発 イ ポスター・ホームページ等を活用した啓発 ウ 研修会の開催	(1)感染症の予防・防疫 ア 1、2類感染症発生届出数(結核を除く):0件(健康調査対象者 0人、検査実施 0人) イ 3類感染症発生届出数:3件(健康調査対象者 2人、検査実施 3人) 発生届出の転送受理:0件(健康調査対象者 0人、検査実施 0人) ウ 4類感染症発生届出数:0件(健康調査対象者 0人、検査実施 0人) 施設調査の依頼受理:0件 エ 5類感染症発生届出数: 77件 〈届出対象外の健康調査実施数〉 麻しん疑い 3人 オ 同行調査依頼数:10件(健康調査対象者 102人、検査実施 0人) カ 5類感染症集団発生:9施設 (感染性胃腸炎:13施設、COVID-19:10施設) (2)各種訓練の実施 ア 防護服着脱等訓練 参加者31名 (5月20日、5月21日) イ 患者搬送車養生訓練 実施予定 ウ 新型インフルエンザ発生対応訓練 参加者18名(8月20日) (3)感染症予防のための啓発 ア 関係機関への啓発 ①野田地域感染症情報の配信 (毎月 第2・4木曜日、臨時) ②野田地域感染症情報ネットワークシステム登録者の拡充、新規登録等各種申請の電子化 イ 啓発活動 ①性感染症に係るポスターの所内掲示 ②野田地域感染症情報及び保健所ホームページを活用した流行状況等の情報配信 ③蚊媒介感染症等に係るポスターの所内掲示 ウ 研修会の開催 ①IHEAT研修会の開催 (4回実施 5月20日、7月2日、7月22日午前、7月22日午後) ②乳幼児施設における感染対策研修会 (10月14日予定) →巡回指導 2回(実施済)及び研修会 ③高齢者施設における感染対策研修会 (11月25日予定) →巡回指導 2回及び研修会 ④健康危機管理推進研修会 ・令和7年度野田保健所麻しん対策研修会 参加者133名 (7月2日) ・AMR対策研修会 実施予定 ・新興再興感染症関連研修会 実施予定

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
3 感染症予防対策事業	感染症診査協議会 ア 委員:5名 イ 定期:第2、4水曜日開催 ウ 臨時:随時開催	感染症診査協議会 ア 委員:5名 イ 定期:第2、4水曜日開催:9回 ウ 臨時:FAX診査: 2回
4 結核・感染症発生動向調査事業	(1)結核発生動向調査 (2)感染症発生動向調査	(1)結核発生動向調査 ア 新登録 ①結核患者:2人 ②潜在性結核感染症患者:1人 イ 令和6年年末時 登録者数:19人 (2)感染症発生動向調査 前ページの2「感染症予防事業」の(1)「感染症の予防・防疫」を参照
5 エイズ対策事業	(1)講演会 「青少年に対するエイズ等性感染症対策」 (2)正しい知識の普及啓発 ア 啓発資料の配布等 イ 看護学生実習における講義 ウ 流行状況等に係る情報配信 (3)エイズ相談 電話相談等への対応 (4)HIV検査等 毎月 第1火曜日	(1)講演会 ア 開催日:調整中 イ 参加者:未定 ウ 講師:調整中 (2)正しい知識の普及啓発 ア エイズに係るポスターの所内掲示 イ 看護学生に対する所内事業(HIV検査・相談事業)等の情報提供 ウ 野田地域感染症情報及び保健所ホームページを活用した流行状況等の情報配信 (3)エイズ相談 ア 電話相談 29件 イ 来所相談 2件 (4)HIV検査等 ア HIV抗体検査 0人 イ クラミジア抗体検査 0人 ウ 梅毒血清検査 0人 エ B型・C型肝炎検査 0人 ※検査対応職員の確保ができず未実施

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進ちょく状況）
6 原爆被爆者対策事業	(1)被爆者健康診断 実施無し (2)被爆者手帳交付 現数:20名 (3)各種手当給付	(1)被爆者健康診断 ア 第1回:実施なし イ 第2回:実施なし (2)被爆者手帳交付 現数:20名 (3)各種手当給付 ア 医療特別手当受給者:1名 イ 健康管理手当受給者:14名 ウ 保健手当受給者:1名 エ 健康手当(県単)受給者:15名
7 石綿による健康被害の救済給付制度	石綿による健康被害救済制度に関する申請受付	石綿による健康被害救済制度に関する申請受付 ア 石綿による健康被害の救済に関する法律認定申請:0件 イ 未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料請求:0件

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進ちょく状況）
8 食品衛生事業	(1)営業許可 営業者からの申請に基づき許可を行う。 (2)営業施設の調査及び監視指導 許可施設調査・監視指導件数 600件 ※苦情、食中毒疑い、食中毒関連調査に対し、迅速に対応する。 (3)食品の収去検査 収去検体数 94検体 ※管内施設の状況 許可施設数:1,680件 届出施設数:759件 計:2,439件	(1)営業許可 ア 新規許可件数:174件 イ 継続許可件数:0件 (R3年度の法改正後の継続が新規申請となるため。) (2)営業施設の調査及び監視指導件数 ア 新規営業施設調査:174件 イ 監視指導件数:130件 ①営業停止:0件 ②無許可件数:1件 ③指導票交付件数:0件 ④違反食品:0件 ウ 苦情処理等件数:16件 エ 食中毒処理件数:0件 オ 食中毒関連調査件数:2件 (3)食品の収去検査 ア 健康生活支援課 ①収去検体数:0検体 ②違反検体数:0検体 イ 食品機動監視課 ①収去検体数:43検体 ②違反検体数:0検体

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進ちょく状況）
8 食品衛生事業	(4)夏期における食中毒等の事故防止対策 ア 食品衛生夏期対策期間の事業推進 6/1から9/30まで イ 夏期一斉取締りの実施 7/1から7/31まで ウ 食品衛生月間の実施 8/1から8/31まで エ 食中毒予防パレードの実施 7月 オ 食中毒警報発令制度の実施 ①食中毒注意報 6/1発令 ②食中毒警報 県からの発令、解除に基づく カ 食品衛生講習会の実施:6回 (5)HACCPによる衛生管理の推進 食品事業者に対し、HACCP導入時の技術的助言及び導入後の監視指導を行う。	(4)夏期における食中毒等の事故防止対策 ア 食品衛生夏期対策期間の事業推進 6/1から9/30まで イ 夏期一斉取締りの実施 7/1から7/31まで ウ 食品衛生月間の実施 8/1から8/31まで エ 食中毒予防パレード 対応職員の確保ができず未実施 オ 食中毒警報発令制度の実施 ①食中毒注意報 6/1発令、9/30解除 ②食中毒警報 7/7発令、9/30解除 カ 食品衛生講習会の実施:4回(うち1回はオンデマンド配信) (5)HACCPによる衛生管理の推進 新規施設調査及び監視指導時等に確認及び助言を行っている。
9 動物取扱業	(1)第一種動物取扱業の登録 事業者からの申請に基づき登録を行う。 ※管内施設の状況 登録施設数:98件 (2)第一種動物取扱業の監視指導	(1)第一種動物取扱業の登録 ア 新規登録件数:9件 イ 更新登録件数:4件 (2)第一種動物取扱業の監視指導 ア 監視指導件数:32件 イ 行政措置件数:1件 ①勧告数:0件 ②始末書徴収数:0件 ③口頭説諭:0件

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
10 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業	(1)犬による危害防止対策事業 苦情等に対し、迅速に対応する。 (2)動物の適正な飼養の普及啓発	(1)犬による危害防止対策事業 ア 苦情受理件数:16件 イ 犬によるこう傷届数:4件 ウ 行政措置等:1件 ①措置命令書交付数:0件 ②始末書徴収数:1件 ③口頭説諭:0件 (2)動物の適正な飼養の普及啓発 ア 苦情受理件数:38件 ①猫:24件 ②その他:14件 イ 犬猫引取り頭数:1件 ウ 負傷動物への対応数:2件 エ 動物に関する相談件数:65件 ①犬:17件 ②猫:35件 ③その他:13件

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
11 環境衛生事業	(1)営業六法関係施設の監視等 ア 興行場(3施設):3件 イ 旅館(13施設):13件 ウ 公衆浴場(13施設):13件 エ 理容所(114施設):28件 オ 美容所(201施設):68件 カ クリーニング所(59施設):34件 (2)畜舎施設の指導 ・ 畜舎(12施設):12件 (3)温泉施設の指導 ・ 温泉(3施設):3件 (4)遊泳用プールの調査 ア 遊泳用プール(7施設):7件 イ 通年営業プール(再掲)(2施設):2件 (5)特定建築物の立入検査 ・ 店舗、学校、集会場等(42施設):12件 ※〔 〕内は施設数	(1)営業六法関係施設の監視等 ア 興行場:0件〔0件〕 イ 旅館:0件〔0件〕 ウ 公衆浴場:12件〔0件〕 エ 理容所:1件〔0件〕 オ 美容所:50件〔2件〕 カ クリーニング所:1件〔0件〕 (2)畜舎施設の指導 ・ 畜舎:12件〔2件〕 (3)温泉施設の指導 ・ 温泉:0件〔0件〕 (4)遊泳用プールの調査 ア 遊泳用プール:10件〔3件〕 イ 通年営業プール(再掲):2件〔0件〕 (5)特定建築物の立入検査 ・ 店舗、学校、集会場等:4件〔0件〕 ※〔 〕内は新規施設調査再掲